

——— 個人情報の取り扱い見直しについて ———



高田町内会会長
内山 幹雄

今年度を振り返って、これまでに行いました活動の中で、会員皆様に関わります、小・中学校入学祝いや、長寿のお祝いにつきまして好評を賜り対応して参りましたが、申し込み方法に個人情報の扱い方に注意願いたいとのご指摘をいただいております。当面の改善策として直面する入学祝いの申し込み方法につき漏洩防止の対策を検討しました結果、申し込み書を各自封入願うこととお手数をお掛け致します。会員皆様の個人情報をお守りするための手順でございますのでご理解ご協力をお願い申し上げます。

尚上記案件以外にも同様の取り扱いの例が行われておりますので、総合的に個人情報取り扱いの基準の策定をすすめ信頼いただける事務処理体系に努めてまいります。このことにより会員皆様にご負担をお掛けすることも予測されますが個人情報保護のためご理解賜りますようお願い申し上げます。

「女性の視点から考える防災」

10月の全体常会で、市の男女共同参画センター横浜南館長 常光明子氏を講師に迎え、組・班長と理事が標題について研修しました。私たちは、災害時の避難所生活について、報道された記事・映像などから様子を知るのみです。講演会では、避難所生活でなかなか報道されていない部分があることを、教えていただきました。それは女性へのきめ細かい対応が必要との事です。講演会の内容は次の通りです。(関連記事裏面) 広報委員会

いつ起こるかわからない大震災に備えて、女性も男性も一緒に日々の生活のなかに、防災について取り組む事が大事と考えます。地震が起きたら何を守るのか、自分の身の回りの安全な場所を確保する。



支援物資が来るまでの間、災害に備えて、一人一日3リットル程度を目安に飲料水・生活用水と、食料品・非常食の確保および、保存期間を確認しておく。レトルト食品、インスタント食品、缶詰およびプラスワン日常食としていつも食べてるものを、一食分多めに冷蔵庫に常備する。その他生活用品、医薬品等の備蓄をして、すぐに持ち出しやすい場所に保管しておく事が大切です。

女性にとって避難所生活では特に男女別のトイレや、更衣室の確保が必要とされています。子供や女性の安全を配慮して処施設の設置を行なって頂きたいと思っております。非常時に女性も男性も不自由な生活するなかで、人間関係の縁も大切です、と教えていただきました。

女性たちがうれしかった支援物資はどんなもの？

●なんといっても衛生用品！

おりものシート
ハンドクリームや基礎化粧品
厚めのウェットティッシュ(汗ふき)
いろいろなサイズの下着
→こんなときだからこそ、心身をケアしたい



●悩みの種は、物資の配り方でした

生理用品を女性全員に1個ずつ配られても・・・
→でもちょっとした工夫や声掛けで解決できます。
物資配布班に女性を。トイレには同性の付き添いを。

【イメージする力は知ることから】 避難所で女性が困ったことは



心身の落ち着きを取り戻し、
生活の再建に向かう時期をすごす避難所。
どんなことに不安や居づらさを感じたか伺いました。

■ひとり暮らしで、ひとりで避難所へ。
トイレに行くのも心細く、トイレを我慢。食事我慢。

■家族の心身の世話、介護、避難所の炊き出し
すべて一手に引き受けて、疲れ切りました。

■誰もがいら立ち、混乱しているなかで
女性や子どもを狙った性暴力や犯罪の報告も。

7

高田町内会では防災訓練を実施しております。女性も積極的に参加しましょう。

総務部、家庭防災員 碓氷久美子
掲載資料：(公財) 横浜市男女共同参画推進協会より

個人情報保護への取り組み

町内会事業の一環であります「小・中学校入学のお祝い」の実施に当たり、該当する会員様の個人情報をお聞きする事になります。

先の全体常会においても、出席された会員様から「一覧表への記入では個人情報が漏れる心配があります。」との発言がありました。

町内会では、この問題について何回も検討を重ねた結果、従来の回覧による一覧表への記入を止め、封書による申し込みにします。住所、電話番号の記入を止め、本人の氏名生年月日及び世帯主氏名の記入とします。集計、管理等の取り扱いは福利厚生部が行い、事業終了後関係書類はシュレッダーにかけて廃棄することとし、個人情報の保護に対応いたします。

町内会では今後「長寿のお祝い」事業を含めた個人情報に関わる取り扱いにつきまして、細心の注意を払うと共に管理の徹底を図ります。

「防災拠点運営委員」の女性率

これからの防災拠点の運営には、女性の視点が重要ということ強く感じました。

そこで、現在の「防災拠点運営委員」の女性率をお知らせします。

是非女性の皆様の参画をお願いします。担当理事にご連絡下さい。

◎高田中学校防災拠点運営委員会

団体名	全委員数	女性率
高田町内会	17	24%
高田中央町内会	8	50%
高田西原自治会	2	50%

◎高田東小学校防災拠点運営委員会

高田町内会	9	0%
高田町親和会	4	25%
高田町住宅親交会	4	25%
高田町東町会	4	50%
高田町住宅自治会	4	75%
自治会しらさか	2	100%

高田って どんどころ？ -7-

高田地区の子供達と共に！

毎年の活動で「たかた夏休みバスツアー」を企画し、多くの子供達が一泊楽しんでます。

去年は”ズーラシア”に行き、動物の行動や仕様に興味津津。熱心に観察、突然の鳴き声にビックリ。暑さと広い園内を走り回ったので、帰りは皆へトへトでした。

この他に鶴見川樽町公園で開かれる区の「ペットボトルロケット大会」があります。



製作講習会で、自分のセンスを生かした工夫を重ね真剣そのもの。試射会では何m飛ぶのかワクワクしながら、大会に備えました。

本大会当日、努力の甲斐があつて 79.60m で見事7位入賞の子もいました。

私達は、これからも子供達と一緒に楽しみながら、地域・学校と連携を深め青少年の健全育成に努力していきたいと思っています。

高田青少年指導員協議会 荒川進孝

会員の声

「高田町内会だより」第9号によせて

広報紙が発行されてから、町内会が身近な存在となりました。会長を通して活動の方針が会員にまで伝わるようになったからです。

第9号では「地域が誇れる行事」2例が報じられました。「音楽会」では来場された方の、「防災訓練」では中学生の感想がつづられていて、会員の参加意欲につながるいい記事だと思いました。

「町内会運営に関して会員皆様のご意見を」の呼びかけを一読した時は、心からうれしく思いました。会員からの意見・要望を会の運営に反映させるためのパイプができ、双方向の意思伝達が可能になると思ったからです。このような仕組みがよい方向に機能するためには、わたしたち会員の建設的な参加態度も重要かと思えます。 S.K

編集後記

初詣の時、天満宮から東京スカイツリーが見え驚きました。また、高田町内会の活動に積極的に参加するようになり、委嘱団体を含め様々な取り組みが行われている事を知り、それらの活動や高田の魅力を高田だよりで紹介していければと思います。 (A・S)